

## B O B会「蕎麦愛好会」1月例会報告

蕎麦愛好会新年1月例会は、1/21（火）仙台市青葉区中山にある「手打ちそば康正庵」を訪ねました。康正庵は、仙台の蕎麦屋さんの中では最高峰のお店で、以前に訪問した国見が丘の「妙庵」とは双璧と位置付けられています。実は、3年前のコロナ禍の最中にも計画をしましたが、直前で感染が拡大した為に断念した経験がありました。ですから、今回は3年越しでの訪問となったものです。

今回は、仙台市内の開催ですから、基本的には仙台駅前から市営バスを利用して中山6丁目バス停から徒歩2分での集合としました。中には、お店の近くにお住いの方も二人おられて、徒歩10分程度でお店に来ることが出来たようです。

お店の開店は11時30分ですが、11時20分に集合をお願いしていましたので、皆さん早めに集まって新年のご挨拶をされていました。それにしても今日は珍しく快晴でしかも穏やかな気候で、立ち話をしていても寒さが気になりませんでした。

時間までに12名全員が集合して、店内に通されました。手前にテーブル席が2つ、奥に座敷がありますが、私たちは総勢12名ですので、奥の座敷に10名、そして手前のテーブル席に2名が準備されていました。それぞれ座ってから、会費の徴収を行いました。

今日の例会では、次年度の活動計画を検討する事にしていましたが、食事の後に行く仙台ヒルズホテルで行う事にして、ここでは食事に専念していただく事にしました。お蕎麦が4名ずつ運ばれてきました。今日注文していたのは、一番人気の「天せいろ」@2,550円です（写真右）。

綺麗な長めの箱に極細の二八そばが綺麗に3つに分けて盛られています。そばを食べ易くする為に小分けして盛っているのだと思います。お蕎麦は極細ではあるのですが、しっかり噛み応えもあって大変上品なお蕎麦で、皆様からの評判も上々のよう安心しました。今回は、同じ二八そばが3つ盛りですが、他には2色盛り、3色盛りもあって、「せいろ」「田舎」「白雪」「変り蕎麦」の中から選ぶことができますが、その分値段も高くなります。また、天ぷらはぶりぶりの海老が2本と季節の野菜が盛られていますが、どれもほどよい大きさでカラッと揚げられていて、塩でいただきましたが



大変美味しく頂きました。最後の白濁した濃い蕎麦湯にも、皆さん満足されたようでした。



食べ終わっても、他のお客様が二人だけでしたので、しばらくお話をしていましたが、徐々にお客様が並び始めて来ましたので、玄関前で集合写真を撮って次の場所に移動する事にしました。お店の方が、シャッターを押していただけたので、全員で集合写真に納まる事ができました（写真下）。



次の場所は、車で5分程の仙台大観音の脇にある仙台ヒルズホテルのラウンジで、車3台に分乗して向かいました。ここでは、次年度の蕎麦愛好会の年間計画を検討いただきました。あらかじめ事務局で作成した計画案6回分の内容を説明して皆様の承諾を頂きました。

その後は、簡単に支部活動報告をさせて頂いた後に、珈琲タイムです。今日は、ケーキセット（写真右下）を注文しておきましたので、ケーキ3種類の中からお好きな1つを選んでいただいて、それに珈琲か紅茶です。ラウンジからは眺めも良く、眼下には仙台ヒルズゴルフ場（27ホール）と遠くに白い雪の泉ヶ岳と船形山が綺麗に望むことができました。



ここで、新年1回目の月例会を終了して解散としました。今回の開催が通算41回目の例会でした。途中コロナ禍で開催出来ない時期もありましたが、来年度は10年目に突入します。例会では、これまで1回も欠かさずに41回も参加されてこられた鈴木正利さんに盛大に拍手する一幕もありました。来年も皆さん元気に例会に参加できるよう、健康に留意いたしましょう。

大変お疲れ様でした。（畠山）

【参加者】 12名<敬称略>

石黒秀雄、若生勝芳、小幡紀男、佐藤茂雄、齊藤 修、鈴木正利、須田幹雄、渡辺仁美、前田健二、木幡信清、鹿野美枝子、畠山 廣

※次回の例会は、3月24日（月）宮城県大和町小野「そば処みきや」を訪ねます。

【B O B 蕎麦愛好会事務局】畠山 廣 携帯 080-5578-5920  
〒981-3213 仙台市泉区南中山 3-19-22